

会 長 挨 拶

梶原 香里

今年度より第 19 代会長を拝命いたしました。私は、1985 年作業療法学科の卒業生です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本会は近年、財政難に陥っていましたが、昨年度より本学のご協力を得て入会者が増え始めました。さらに今年度より、支部予算を組まずに支出を抑える方針を取っています。これらにより財政改善のきざしが見えてきました。

一方、今年度は諸事情により、検査支部の役員が欠員のままスタートすることになりました。年度初めの役員会は紫緑会全体と支部の在り方についての考えや解釈が議論されました。青山朋樹学科長はじめ、学内の先生方にご相談させていただき感謝しております。本学の変化とも関連するこの課題は、時間をかけて考えるべきことだと思っています。

不安定な状況ではありますが、「同窓会が在ること」が在学生、卒業生、各々にとって、何らかの価値、あるいは意味を感じられるような会であることを目指し、具体的な形を模索しながらしっかり継続していきたいと考えています。

会員の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



京都大学医学研究科・医学部創立 125 周年記念式典にて